



第6回さいたま環境賞
彩の国エコアップ大賞受賞
(株)ライトシステムパートナー

狭山の元気 発見

躍
いぎいき狭山人
ひと

左から中根テレビ埼玉社長、菅谷社長、上田埼玉県知事

縁の下の力持ち的な存在でいい
狭山市に根ざした地球にやさしい企業であり続けたい

環境保全に関する意識の醸成と行動の促進を図るため、埼玉県が中心になって個人や団体事業者の優れた取り組みを表彰するさいたま環境賞で、第6回事業者部門「エコアップ大賞」を受賞したのが、狭山台にあるライトシステムパートナーです。

同社の受賞理由は、地球温暖化問題をはじめとする環境問題の解決に、ビジネスを通じて寄与したいという思いから設立された、節電装置など環境配慮製品の開発・販売会社であること。

そして、節電の効果を数値で表示するなど工夫が、利用者に分かりやすいいため、省エネしているという実感がある」というものです。今回、事業部門には、362もの事業所が応募しましたが、エコアップ大賞を受賞したのは、わずか3つの事業所。そのうち2つは、350名もの社員を擁する事業所ですが、ライトシステムパートナーは、菅谷社長をはじめとする9名の社員が一丸となって研究開発に取り組み、この栄えある賞を受けたのです。

ライトシステムパートナーは、平成9年5月に設立され、電気制御部品や各種機械の自動制御装置の設計・製作に携わってきました。そして3年ほど前から、これまで培ってきたノウハウを生かして「快適な省エネ」をモットーに、地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出量を削減するための製品開発に取り組んできました。「これからの企業は地域にしっかりと根を降ろすことが大切。地球温暖化など環境に配慮しなくては会社は成り立たない」と考えたのです。

しかし、新しい製品を開発してもユーザーに大きな設備投資を強いてしまっただけじゃありません。そこで既存の機械に取り付けられる節電のための部品を開発しました。部品一つひとつの節電量は小さくても、数多く利用することで、大きな省エネにつな



小さな本体でも大きな省エネ効果が

がる。節電するということは、電力会社から発生する二酸化炭素の排出量を減らすことになる」というのが同社の製品開発の理念になりました。

菅谷社長は、「今回の受賞は大変光栄なことですが、でもこれは通過点の一つと考え、一層自信をもって新たな事業を展開していきます。私たちが縁の下の力持ちになり、そこから枝葉が伸びて地球全体のことを考えた取り組みにつながるのが理想」と話します。そして何より「個人、一企業の一つひとつの努力があるからこそ、地球規模の環境保護につながるのだ」と。

折しも2月には、地球温暖化防止に向けた国際的な約束事項を取り決めた「京都議定書」が発効されました。ライトシステムパートナーは、今後も二酸化炭素の排出量を抑制する製品の開発を続け、地球にやさしい企業として前進し続けます。



山下 淳一さん
(狭山在住)

私には、この春小学校に入学した娘がいますが、学校が犯罪の現場になる事件が起きていて心配しています。登校は通学班があるからよいのですが、下校時は一人になるので不安です。こういった犯罪を防ぐために、警備員を配置したり、位置検索システムを子ども達に持たせる自治体があると聞きました。私

も娘に位置検索システムを持たせるつもりですが、やはり不安は残ります。子ども達が安心して学校生活を送れるよう、ぜひ市でも対策をとってください。

市の考え方
「ご意見をいただきありがとうございます。市では、不審者による犯罪を未然に防ぐため、さまざま

な取り組みを行っています。3月からは、警察官が全小学校を毎日パトロールしていますが、校長から要請があれば校舎内も巡回します。また、児童生徒の安全を確保するため、市の職員が小学校の通学路を中心に広報車で巡回を行い、地域社



警察の指導で刺股の利用方法を教職員らが受講

「策用の刺股」とネット型捕獲機を配備したところです。大切なお子さんを犯罪被害から守るため、今後地域と連携した取り組みを進めていきます。

担当 学校教育課

子ども達を不審者・犯罪者から守るため 市や学校でも積極的な対策を講じてほしい



工事が進む四条通り

会、近隣の自治会の協力や自治会の、四条通り安全対策委員会への働きかけもあって工事が着工できたもので、現在信号機の設置も要望しています。私たちは、近隣自治会とともに生活環境の整備に心掛け、より良い生活ができるよう努力しています。

うらやま 山王町 松風自治会

所沢市との境に位置する当自治会は、136世帯で構成しています。1月31日には、十数年来、自治会の念願だった四条通りの道路整備工事が始まりました。私たちの生活に欠かせないこの道路は、スピードを出して走る車や交通量の増加による騒音・震動や歩行者の危険性など、歴代の自治会長が、市に改善の陳情を続けてきました。そして、近年は道路に隣接する東急台自治

Assisutant Language Teacher



Sandra Murphy
サンドラ マーフィー (山王中学校勤務)

カナダ出身
平成17年から狭山市のALTとして勤務
趣味はスポーツ、ダンス、歌、読書、映画観賞

Hello. My name is Sandra Murphy and I will be teaching in Sayama City beginning in April. I am 26 years old, and am from Ontario, Canada where I graduated from the Sociology program at The University of Western Ontario, as well as Social Service Work at Lambton College. I am very happy to be teaching in Sayama. While studying at University I worked as a dance teacher, as well as a Social Worker. Japan is a wonderful place to live, and I am happy to have the chance to be here learning about the culture, language, and all the good things Japan has to offer. My favorite word in Japanese is "tanoshii" because I like to have fun!

こんにちは。サンドラ・マーフィーです。4月から狭山市で英語を教えています。26歳で、カナダのオンタリオ出身で、大学で社会学と社会福祉を学びました。狭山で英語を教えることができ、とても幸せです。学生時代は、ダンスの先生とソーシャルワーカーとして働きました。日本は、とても素晴らしいところです。日本の言語、文化、そして日本の事を学ぶことができ、とても幸せです。私の好きな日本語は「楽しい」です。私自身が楽しいのが好きだから。(英文の要約)

広報課に皆さんの声をお寄せください。必ず住所、氏名、電話番号をご記入ください。 ☎29546262代
Eメール koho@city.sayama.saitama.jp